

事業完了報告書

調査研究期間等

調査研究期間	令和7年6月23日 ～ 令和8年3月15日
調査研究事項	<p>《委託研究：夜間中学における教育活動充実に係る調査研究》</p> <p>Ⅲ. 都道府県・市町村間の連携、関係機関・団体等との連携に関すること 研究テーマ</p> <p>「県内各市町教育委員会における取組の把握・分析及び市町間連携の推進」</p>
調査研究のねらい	<p>夜間中学は、義務教育未修了者のほか、義務教育を修了していない外国人や不登校等により実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者等の就学の機会の確保に重要な役割を果たしており、本県には、現在、神戸市立夜間中学が2校、尼崎市立夜間中学が1校、姫路市立夜間中学が1校、合計4校が設置されている。</p> <p>（令和5年4月 姫路市立夜間中学（姫路市立あかつき中学校）が開校）</p> <p>平成28年12月の教育機会確保法の公布以降、本県では3つの柱（①県内全域での夜間中学に関する方向性の共通認識を図ること、②既存の夜間中学への受入れ拡大、③西播磨地域における学び直しを希望する方々への就学の機会の提供）を中心に夜間中学の設置促進・充実に向けて取り組んできた。</p> <p>1つ目の柱については、県内全域での夜間中学に関する方向性の共通認識を図るため、平成29年度から全市町を対象とした「意見交換会」を毎年開催し、県内夜間中学の状況や各市町の取組を共有している。また、全県を対象とした「義務教育修了者の追指導の状況調査」を実施し、結果を県内各市町へ提供して取組の充実に活用するよう依頼している。</p> <p>2つ目の柱については、神戸市、尼崎市、姫路市の4校への広域受入れの拡大を図るため、これまで設置市（神戸市、尼崎市、姫路市）と近隣市町間で協議を重ね、覚書・協定書の締結により、市外からの広域受入れを開始している。</p> <p>【参考】広域受入れの状況※令和7年5月末日時点 神戸市31名〔明石市2名〕 尼崎市35名〔西宮市7名〕 姫路市30名〔明石市1名、加古川市4名、高砂市1名、たつの市1名、市川町1名、三木市5名〕</p> <p>3つ目の柱としては、西播磨地域において学び直しを希望する対象者への就学の機会の提供に向け、令和4年度にかけて県西部における夜間中学の新たな設置に向けて取り組んできた。具体的には、「西播磨地域における夜間中学設置検討委員会」を立ち上げ、基本計画の策定や対象者への周知方法等について検討し、姫路市立夜間中学の広域受入れに向けて、「夜間中学設置に係る西播磨地域関係市町連絡協議会」を開催したほか、夜間中学体験会の</p>

実施や播磨圏域を中心としたアンケート調査を行うなど、広報やニーズ把握に努めてきた。

◆これまでの取組

○令和4年度

- ・姫路市立あかつき中学校の開校に向けて「播磨圏域夜間中学連絡協議会」の開催
- ・姫路市とともに「夜間中学体験会」や「夜間中学を知るシンポジウム」を開催
- ・すべての市町と覚書が締結され、スケジュール通りに開校が決定する等の成果を得た。

○令和5年度

- ・阪神地区を含めた広域受け入れの更なる充実及び姫路市立夜間中学校の開校後の支援、夜間中学に関する全県的な周知を実施した。
- ・課題としては、学び直しを必要としている対象者の掘り起こしやニーズの把握、また、県内の市町や県民が夜間中学への理解をより一層深めること、そして、教育委員会と他部局、関係団体等との連携であると考えている。

○令和6年度

- ・県内夜間中学の広域受け入れの更なる充実に向けた周知、開校後の姫路市立あかつき中学校に関する周知等を実施した。

・これまでの取組から、夜間中学についての周知は、各市町で進んでいるものの、継続して行う必要があることを確認した。

・学習希望者に対し、市町教育委員会としてどのような課題を持っているのか共有することで、横の連携が生まれ、課題解決に向かうことができると考えられる。

以上のことから、今年度は以下の取組を通じて、県内夜間中学校を支援した。

◆今年度の取組

1 県内各市町や県内の夜間中学関係者が参加する意見交換会を引き続き開催した。夜間中学に関する課題や方向性について共通理解を図るとともに広域受け入れ等の充実に向けた意見交換を行った。

また、学識経験者を招聘し、全国的な状況や取組事例に触れ、各市町の取組に関する意見交換に対して助言をいただいた。

2 姫路市立あかつき中学校の広域受け入れについて、播磨圏域夜間中学連絡協議会を開催し、開校後の状況の確認や運営等を含む体制整備、年度途中の入学希望者の受け入れ、学習面の成果等に関する意見交換を行った。また、姫路市立あかつき中学校から現状等を報告いただくとともに、施設の状況や授業の様子を参観いただき、現状や課題の共通理解を図った。

3 県内各市町における取組の状況等を把握するため、「夜間中学に関するアンケート調査（夜間中学の充実・改善のための意見交換会 事前調査）」を実施し、現場の課題を把握し、その結果を「意見交換会」で取り上げ、それ

	<p>を基に情報交換を行うとともに、課題等の共有を図った。また、課題解決にむけ、効果的な取組みについて広く共有した。</p> <p>さらに、「義務教育修了者の追指導の状況調査」を実施し、結果を県内各市町へ提供し、今後の夜間中学の充実・改善に向けた活用を依頼した。</p> <p>4 県が中心となり夜間中学の広域受入れに関するチラシの作成や活用等、継続して周知に取り組んだ。また、相談窓口を通じた情報について、設置市をはじめとする関係市町に提供するなど、就学の機会の提供に向け支援した。</p> <p>5 その他、夜間中学に関する情報収集のため、夜間中学に関する会合への出席や学校訪問を実施した。また、相談窓口を通じて入学希望等の情報を関係市町に提供するなど、就学の機会の提供に向け支援を行った。</p>
調査研究の成果	<p>1 夜間中学の充実・改善のための全県意見交換会</p> <p>(1) 趣 旨</p> <p>県内の市町組合教育委員会において、夜間中学での一層の希望者の受入れやニーズの把握、指導の向上等に向けて、本意見交換会を通して、夜間中学の取組やその成果や課題等の情報共有を図り、今後の県内夜間中学の取組の充実に資する。</p> <p>(2) 実施時期日 令和7年7月9日（水）</p> <p>(3) 出席者 62名</p> <p>ア 県内各市町組合教育委員会夜間中学担当課長等</p> <p>イ 県内夜間中学（4校）管理職</p> <p>ウ 各教育事務所担当指導主事</p> <p>エ 県教育委員会事務局職員</p> <p>(4) 内 容</p> <p>ア 行政説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取組の確認と今後の取組に関する方向性の共有 <p>イ 実践発表（県内夜間中学）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内夜間中学4校から現状と取組等の発表 <p>ウ 講 演 摂南大学現代社会学部 講師 江口 怜</p> <p>「夜間中学の現状と課題～誰一人取り残さない基礎教育保障に向けて～」</p> <p>エ 意見交換</p> <p>「教育機会の確保に向けて、各市町組合教育委員会としてできること」</p> <p>オ 総括助言 摂南大学現代社会学部 講師 江口 怜</p> <p>2 播磨圏域夜間中学連絡協議会</p> <p>(1) 趣 旨</p> <p>令和5年4月に姫路市立あかつき中学校が設置されたことを踏まえ、各市町の入学希望者の状況等に関する意見交換や夜間中学の視察を通じて、情報共有を図り、今後の円滑な広域受け入れ等の対応に資する。</p> <p>(2) 実施時期 令和7年11月5日（水）</p> <p>(3) 出席者 39名</p>

- ア 関係市町教育委員会関係者
(播磨東地区)
明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町、三木市、加西市
(播磨西地区)
姫路市、神河町、市川町、福崎町、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、太子町、上郡町、佐用町
- イ 姫路市立あかつき中学校管理職
- ウ 教育事務所関係者(播磨東教育事務所・播磨西教育事務所)
- エ 県教育委員会事務局職員

(4) 内 容

- ア 姫路市立あかつき中学校の状況報告
 - ・あかつき中学校の現状について共通理解
- イ 各市町の状況報告
 - ・広域受入れに関する連携の充実に向けた方策
- ウ あかつき中学校授業参観(希望者)

3 夜間中学に関する調査等

(1) 夜間中学に関するアンケート調査(全県)

(夜間中学の充実・改善のための意見交換会 事前調査)

- ア 趣 旨
各市町の取組等の状況を把握し、調査結果を基に意見交換会において効果的な協議を実施するため
- イ 実施時期 6月
- ウ 項 目
 - ・夜間中学の周知方法
 - ・夜間中学のニーズ把握
 - ・入学希望者の有無
 - ・入学手続き上の課題等
 - ・他部局、関係機関、民間団体等との連携
 - ・民間団体等の把握

(2) 義務教育修了者(不登校生徒)に関する追指導状況調査(県内全校対象)

- ア 趣 旨
県内における前年度不登校だった生徒の進路や追指導等の状況を把握し、分析することにより、夜間中学の充実・改善に向けた参考資料とするため。
- イ 実施時期 11月～12月
- ウ 項 目
 - ・欠席の状況
 - ・教育支援センターでの支援の有無
 - ・フリースクール等民間施設での支援の有無
 - ・進路先
 - ・進学理由

・卒業後の追試道の有無、方法等

※結果については、各市町へフィードバックし、各市町における夜間中学に関する取組の充実に活用する。

4 夜間中学の周知等

(1) 夜間中学広域受入れ周知チラシの作成、配布

ア 趣 旨

夜間中学の対象者は、ICT機器を活用しても直接情報を得ることが困難な場合が多いため、チラシによる周知を行い、県内各市町における共通理解とニーズの発掘につなげるため。

イ 時 期 3月

ウ 内 容

- ・夜間中学について（対象者、時間、学習内容等）
- ・夜間中学卒業生のコメント
- ・夜間中学に関する相談窓口、WEBサイト等の紹介
- ・夜間中学広域受入れに関する情報

エ その他

日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語で作成

(2) 夜間中学生徒募集チラシの作成・配布

○尼崎市立成良中学校琴城分校生徒募集チラシ

○姫路市立あかつき中学校生徒募集チラシ

ア 趣 旨

夜間中学の対象者は、ICT機器を活用しても直接情報を得ることが困難な場合が多いため、チラシによる周知を行い、夜間中学設置市及び近隣市町における共通理解とニーズの発掘につなげるため。

イ 時 期 10月

ウ 内 容

- ・学校情報（所在地、連絡先、学校目標、授業時間等）

エ その他

- ・県教育委員会と設置市教育委員会が連携し、作成
- ・広域受入れ域内の関係団体に対しても送付し、周知に協力を依頼

5 その他

(1) 学校訪問、各種会議出席等による情報収集

ア 兵庫県夜間中学校教育振興会総会

- ・時 期 6月
- ・場 所 県内夜間中学
- ・参 加 者 兵庫県教育委員会担当者、夜間中学設置市教育委員会担当者

者

県内夜間中学管理職

- ・内 容 役員の確認、収支報告・予算承認、意見交換